

**【教授用資料】**

本資料は、「教科書発行者行動規範」に則ったものです。

みんなと学ぶ  
小学校 算数5年

さんすう ねんおし プリント

令和6年度版 教科書準拠

前期用



学校図書



組	番	名前
---	---	----

## 1 小数と整数 (整数と小数のしくみ)

1 367, 42.195, 0.095について調べましょう。

① それぞれの数字を, 式を使って表してみましょう。

$$367 = \square \times 3 + \square \times 6 + \square \times 7$$

$$42.195 = \square \times 4 + \square \times 2 + \square \times 1 + \square \times 9 + \square \times 5$$

$$0.095 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$$

② 表に整理しましょう。

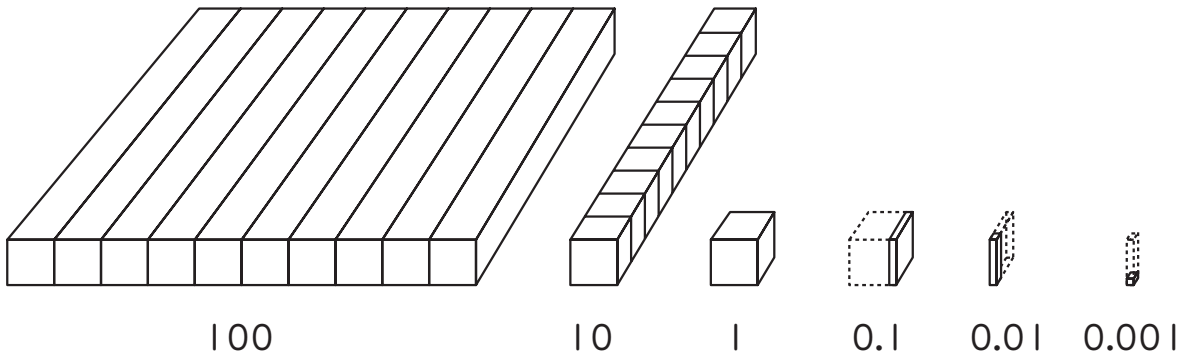
位名	千	百	十	一	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{100}$	$\frac{1}{1000}$	
しなのがわ 信濃川		3	6	7				km
マラソンコース								km
ヘチマの種								L

367kmは信濃川の長さ

42.195kmは  
マラソンコースの長さ

0.095Lは  
ヘチマの種の重さ

2 「上」か「下」を,  $\square$ に書き入れましょう。



① 整数は10個分まとまると, 1つ  $\square$ の大きい位に移ります。

② 整数は10等分すると, 1つ  $\square$ の小さい位に移ります。

③ 小数は10個分まとまると, 1つ  $\square$ の大きい位に移ります。

④ 小数は10等分すると, 1つ  $\square$ の小さい位に移ります。

3 0から4までの5個の数字を1回ずつと小数点を使って, 次の数を作りましょう。

① いちばん小さい数

② 1より大きくて, 1にいちばん近い数

ひとつだけ ぬりましょう。





組	番	名前
---	---	----

## 1 小数と整数 (小数の 10 倍, 100 倍, 1000 倍, $\frac{1}{10}$ , $\frac{1}{100}$ )

1 10倍, 100倍, 1000倍した数を書きましょう。

①  $3.14 \times 10 =$

②  $52.03 \times 10 =$

③  $4.257 \times 10 =$

④  $18.2 \times 10 =$

⑤  $8.5 \times 10 =$

⑥  $0.31 \times 10 =$

⑦  $0.208 \times 100 =$

⑧  $0.03 \times 100 =$

⑨  $0.042 \times 100 =$

⑩  $3.146 \times 100 =$

⑪  $32.347 \times 100 =$

⑫  $8.15 \times 100 =$

⑬  $0.428 \times 1000 =$

⑭  $0.048 \times 1000 =$

⑮  $0.04 \times 1000 =$



位置に気をつけて  
正しく小数点を  
つけよう。

2  $\frac{1}{10}$ ,  $\frac{1}{100}$  した数を書きましょう。

① 32.8の $\frac{1}{10}$ は

② 531.2の $\frac{1}{10}$ は

③ 68の $\frac{1}{10}$ は

④ 1.4の $\frac{1}{10}$ は

⑤ 2.52の $\frac{1}{10}$ は

⑥ 0.3の $\frac{1}{10}$ は

⑦ 321.8の $\frac{1}{100}$ は

⑧ 513.4の $\frac{1}{100}$ は

⑨ 86の $\frac{1}{100}$ は

⑩ 3.5の $\frac{1}{100}$ は

⑪ 6の $\frac{1}{100}$ は

⑫ 0.2の $\frac{1}{100}$ は

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 1 小数と整数

1 □の中にあてはまる数を書きましょう。

①  $0.203 = \square \times 2 + \square \times 3$

②  $1 \times 4 + 0.01 \times 7 = \square$

③ 2.34は、1を□個、0.1を□個、0.01を□個合わせた数です。

また、2.34は、0.01を□個集めた数です。

④ 4.064は、0.001を□個集めた数です。

⑤ 0.001を375個集めた数は、□です。

2 次の数を求めましょう。

① 0.46を10倍した数

② 0.46を100倍した数

③ 0.087を10倍した数

④ 0.87を100倍した数

⑤ 2.7の $\frac{1}{10}$ の数

⑥ 2.7の $\frac{1}{100}$ の数

⑦ 14の $\frac{1}{10}$ の数

⑧ 14の $\frac{1}{100}$ の数

⑨ 2.738の100倍の数

⑩ 2.738の $\frac{1}{100}$ の数

3 365.8の $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ はどんな数ですか。

① 365.8の $\frac{1}{10}$

② 365.8の $\frac{1}{100}$

$\frac{1}{10}$ にするときには、  
小数点をどちらに何けた  
動かしたかな。



ひとつだけ ぬりましょう。

やさしかった	ふつう	むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 2 図形の合同 (合同な図形)

1 ぴったりと重ね合わせることができる図形について考えます。

① □にあてはまることばを書きましょう。

2つの図形がぴったり重なるとき、2つの図形は□であるといいます。

② 次の図形のうち、ぴったり重ね合わせることができる図形の組を、コンパスや分度器を使って調べましょう。

(     ) と (     )  
(     ) と (     )  
(     ) と (     )  
(     ) と (     )

2 右の2つの三角形は合同です。次の問いに答えましょう。

① □にあてはまることばを書きましょう。

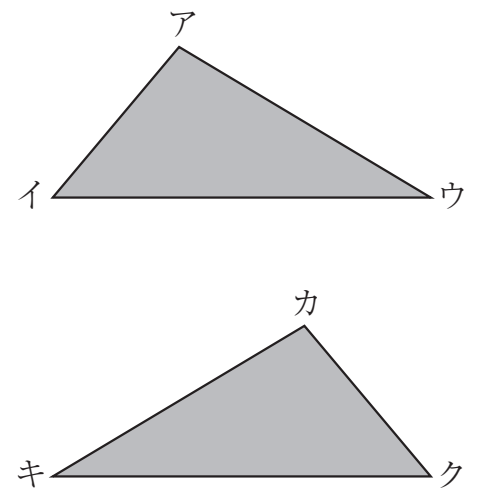
合同な図形で、重なり合う頂点<sup>ちやうてん</sup>、重なり合う辺、重なり合う角を、

それぞれ□頂点、□辺、

□角といいます。

合同な図形では、対応する辺の長さは□，

また、対応する角の大きさも□なります。



② 対応する頂点の組を書きましょう。

点アと(     ), 点イと(     ), 点ウと(     )

③ 対応する角の組を書きましょう。

(     ) と (     ), (     ) と (     ), (     ) と (     )

④ 対応する辺の組を書きましょう。

辺アイと(     ), 辺イウと(     ), (     ) と (     )

ひとつだけ ぬりましょう。

やさしかった	ふつう	むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 2 図形の合同 (合同な図形のかき方)

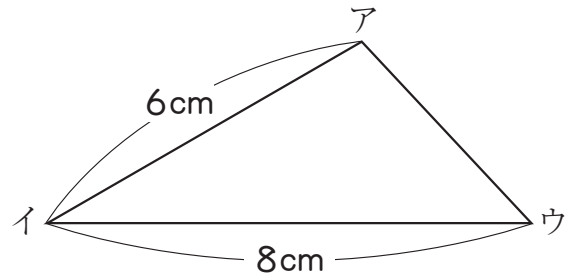
1 右の三角形と合同な三角形のかき方を考えます。

にあてはまる記号を書きましょう。

辺アイと辺イウの長さがわかっているので、

辺  の長さがわかればかける。

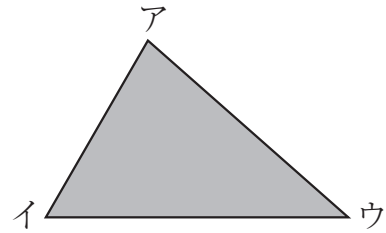
または、角  の大きさがわかればかける。



2 三角形アイウと合同な三角形をかき方法について考えます。

次の大きさがわかっているとき、かならず合同な三角形がかける条件のもの、すべてに○をつけましょう。

- ① (     ) 辺アイと辺イウと辺ウア
- ② (     ) 辺アイと辺イウ, 角ウ
- ③ (     ) 角アと角イと角ウ
- ④ (     ) 辺アイ, 角アと角イ



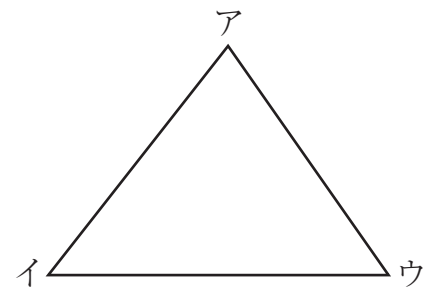
3 右の三角形と合同な三角形のかき方について考えます。

にあてはまることばを書きましょう。

① 辺イウと辺アウの長さがわかっているとき、辺  の長さがわかればかけます。

また、角  の大きさがわかればかけます。

② 辺アイの長さ<sup>と</sup>角イの大きさがわかっているとき、角  の大きさがわかればかけます。



ひとつだけ ぬりましょう。



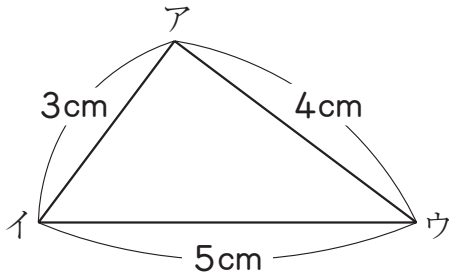


組	番	名前
---	---	----

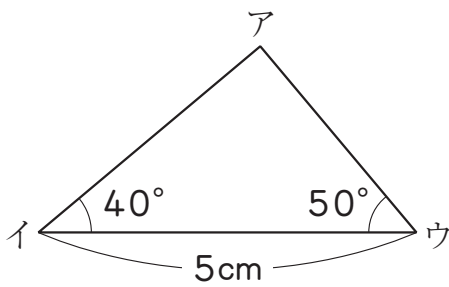
## 2 図形の合同 (合同な図形のかき方)

1 三角形アイウで、次の大きさがわかっています。この三角形と合同な三角形をかきましょう。

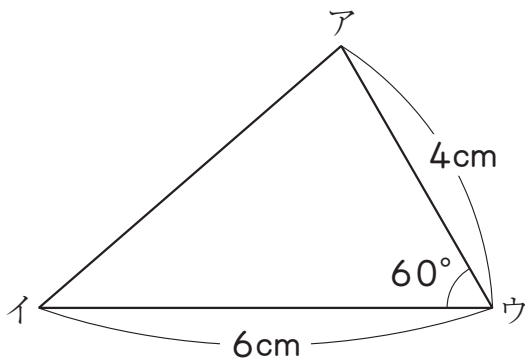
①



②



③



ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



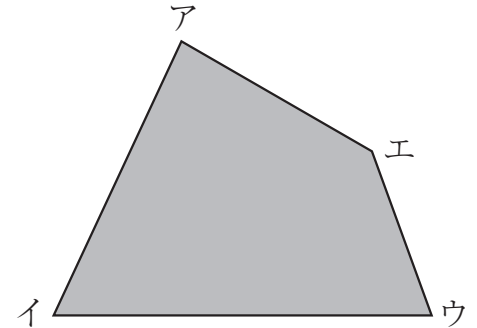
組	番	名前
---	---	----

## 2 図形の合同 (合同な四角形のかき方)

1 右の四角形と合同な四角形のかき方を考えます。

① □にあてはまることばを書きましょう。

四角形は、4つの  の位置が決まれば  
かけます。



② 対角線たいかくせんで2つの三角形に分けると、合同な四角形がかけます。  
次の3通りのかき方でかきましょう。

㊦ 2つの辺の長さはかりと、3つの角の大きさを測って  
かく方法。

- 辺イウと同じ長さを測る。
- 角イと同じ大きさを測る。
- 辺アイと同じ長さを測る。
- 角アと角ウの大きさを測って頂点エちやうてんを決める。

㊧ 4つの辺の長さはかりと、角イの大きさを測って  
かく方法。

- 辺イウと同じ長さを測る。
- 角イと同じ大きさを測る。
- 辺アイと同じ長さを測る。
- 辺アエの長さはかりと辺ウエの長さをコンパスを使って  
円の一部をかき、頂点エを決める。

㊨ 4つの辺の長さはかりと、対角線アウの長さを測って  
かく方法。

- 辺イウと同じ長さを測る。
- 辺アイと同じ長さを測る。
- 対角線アウの長さをコンパスでとり、  
円の一部をかき、頂点アを決める。
- 辺アエの長さはかりと辺ウエの長さをコンパスでとり、  
円の一部をかいて、その交点を頂点エと決める。

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



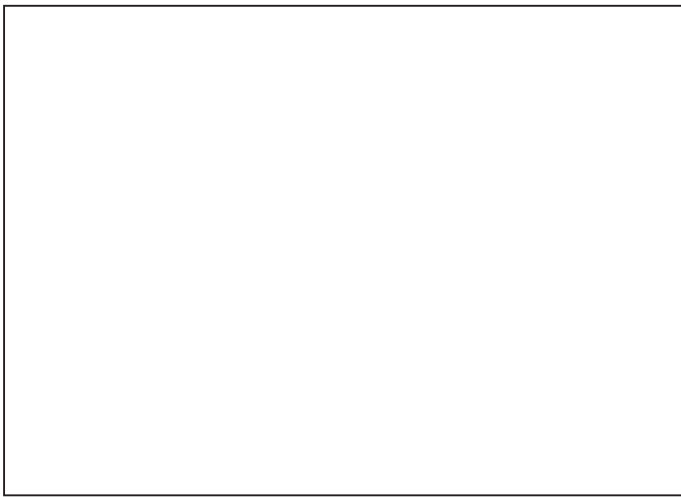
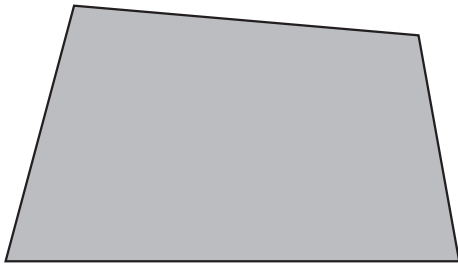


	組	番	名前
--	---	---	----

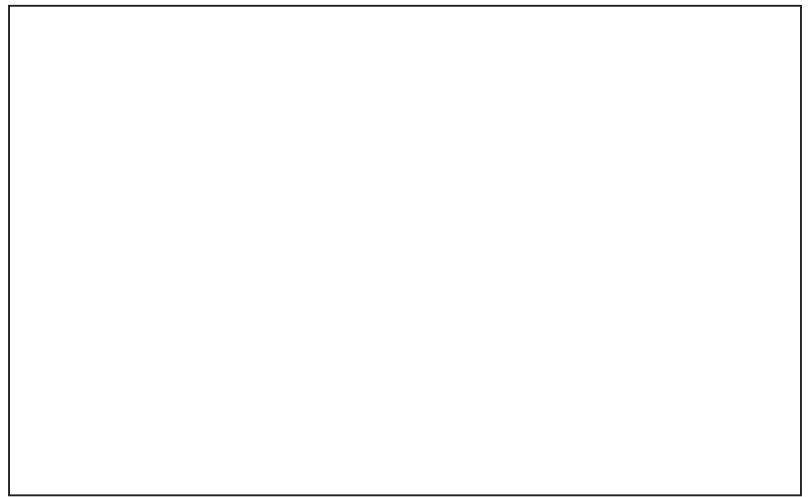
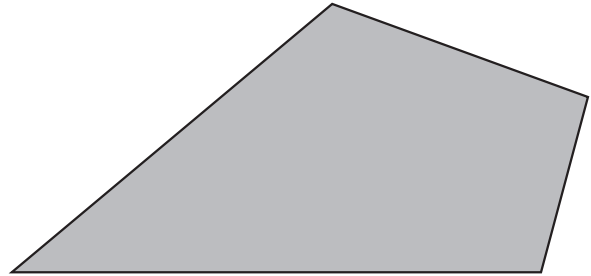
## 2 図形の合同 (合同な四角形のかき方)

1 必要な長さや角の大きさを測り、次の四角形と合同な四角形をかきましょう。

①



②



2 右の2つの四角形は合同です。次の問いに答えましょう。

① 対応する頂点を書きましょう。

頂点アと ( ) 頂点イと ( )

② 対応する辺を書きましょう。

辺アイと ( ) 辺イウと ( )

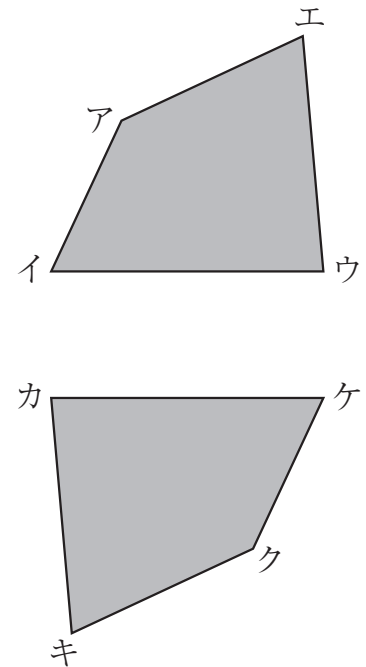
辺ウエと ( ) 辺エアと ( )

③ 対応する角を書きましょう。

角カと ( ) 角キと ( )

④ 対角線アウに対応する対角線を四角形カキクケにかき入れます。どの頂点とどの頂点を結べばよいですか。

頂点 ( ) と頂点 ( )



ひとつだけ ぬりましょう。





組	番	名前
---	---	----

## 3 比例 (ともなって変わる2つの量)

1 1個25円のチョコレートを買うときの、買う個数と代金の関係を表にまとめました。下の問いに答えましょう。

チョコレートの個数と代金

チョコレートの個数 (個)	1	2	3	4	5	6	7	8
代金 (円)	25		75			150	175	200

- ① 上の表であいているところに数を書きましょう。
- ② チョコレートの個数が2倍, 3倍になると, 代金は何倍になっているでしょうか。  
( )
- ③ チョコレートを買う個数と代金は比例しているといえるでしょうか。  
( )

2 次の2つの量が比例するものには○, そうでないものには×を ( ) の中に書きましょう。

① りんごの数とその代金 ( )

りんごの数 (個)	1	2	3	4
代金 (円)	130	260	390	520

② はり金の長さとその重さ ( )

はり金の長さ (m)	1	3	5	8
はり金の重さ (g)	40	120	200	320

③ ひし形の1辺の長さともわりの長さ ( )

1辺の長さ (cm)	1	2	4	5	6	10
まわりの長さ (cm)	4	8	16	20	24	40

④ 子どもの年れいとそのときの身長 ( )

年れい (才)	5	10	12	15
そのときの身長 (cm)	110	140	155	165

⑤ 電車に乗ったときのきよりと代金 ( )

きより (km)	10	20	30	40
代金 (円)	240	380	630	820

⑥ 正方形の1辺の長さとその面積 ( )

1辺の長さ (cm)	1	2	3	4	5
面積 (cm <sup>2</sup> )	1	4	9	16	25

ひとつだけ ぬりましょう。

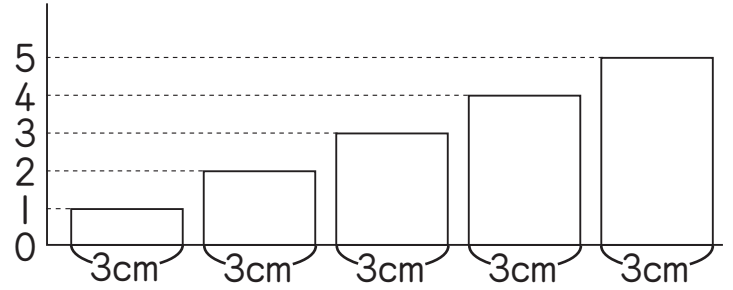




	組		番		名前
--	---	--	---	--	----

## 3 比例 (比例を使った問題)

1 右の図のように、横が3cmの長方形のたてを順に変えていくときの面積の変わり方を調べました。次の問いに答えましょう。



① 長方形のたての長さ<sup>ひれい</sup>と面積の関係を表にまとめましょう。

長方形のたての長さ<sup>ひれい</sup>と面積

たての長さ (cm)	1	2	3	4	5
面積 (cm <sup>2</sup> )					

- ② 変わらないのは、長方形の何でしょうか。 ( )
- ③ たての長さを□cm、面積を○cm<sup>2</sup>として、関係を式に表しましょう。  
○=( )
- ④ たての長さが12cmのとき、面積は何cm<sup>2</sup>になりますか。 ( )
- ⑤ 面積が45cm<sup>2</sup>のとき、たての長さは何cmになりますか。 ( )

2 表を見て、○を求める式を書きましょう。

① たての長さが20cmの長方形の横の長さ<sup>ひれい</sup>と面積

横の長さ□ (cm)	1	2	3	4
面積○ (cm <sup>2</sup> )	20	40	60	80

○=( )

③ 紙の数と重さ

紙の数□ (まい)	2	8	10	20
重さ○ (g)	5	20	25	50

○=( )

⑤ 水そうに水を同じように入れる時間とたまる水の量

時間□ (分)	2	3	4	5
たまる量○ (L)	10	15	20	25

○=( )

② ロープの長さ<sup>ひれい</sup>と代金

ロープの長さ□ (m)	1	2	3	4
代金○ (円)	120	240	360	480

○=( )

④ くぎの数と重さ

くぎの数□ (本)	5	10	15	20	25
重さ○ (g)	60	120	180	240	300

○=( )

⑥ 正方形の1辺の長さ<sup>ひれい</sup>とまわりの長さ

1辺の長さ□ (cm)	1	2	3	4
まわりの長さ○(cm)	4	8	12	16

○=( )

ひとつだけ ぬりましょう。





# さんすう ねんおし プリント



3 比例③

5年4月～5月 (ほじゅう)

組	番	名前
---	---	----

## 3 比例

1 次の2つの量で、比例の関係になっているのはどちらでしょうか。

- ① 1個200円のおかしを買うときの買う数と代金  
 ② まわりの長さが36cmの長方形のたての長さ $\times$ 横の長さ ( )

2 表のあいているところに、あてはまる数を書きましょう。  
また、□と○の関係を、○を求める式に表しましょう。

① 1個25円のだまごの個数と代金

個数□ (個)	1	2	3	4	5
代金○ (円)	25	50			

式

( )

② 1mの重さが15gのはり金の長さ $\times$ 重さ

長さ□ (m)	1	2	4	8	16
重さ○ (g)	15		60	120	

式

( )

③ たての長さ8cmの長方形の横の長さ $\times$ 面積

横の長さ□ (cm)	1	2	4		10
面積○ (cm <sup>2</sup> )	8	16	32	64	

式

( )

④ 正方形の1辺の長さ $\times$ まわりの長さ

1辺の長さ□ (cm)	1	5	15		30
まわりの長さ○ (cm)	4	20		100	

式

( )

3 4分間に32 L ずつ水を入れます。下の問題に答えましょう。

時間 (分)	1	2	3	4	5	6	7	8
水の量 (mL)		16	24	32	40	48	56	

- ① 1分間、8分間には、それぞれ何mLの水が入るでしょうか。 ( )  
 ② 時間□分と水の量○mLの関係を式に表しましょう。 ( )  
 ③ 30分間では、水が何mL入るでしょうか。 ( )

ひとつだけ ぬりましょう。





組	番	名前
---	---	----

## 4 平均

1 右の表は、えり子さんの学校で、ある1週間に学校を休んだ人数をまとめたものです。次の問いに答えましょう。

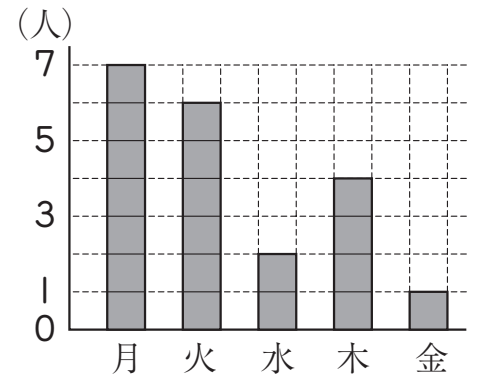
ある1週間に学校を休んだ人数

曜日	月	火	水	木	金
人数(人)	7	6	2	4	1

① 次の□にあてはまることばを書きましょう。

何個かの大きさの数や量を、同じ大きさになるようにならしたものを、もとの数や量の□といいます。

これを求めるには、平均するものの□を□でわります。



② 上の表で、1日に休んだ人数の平均を求めましょう。  
式

答え ( )

2 あるコンビニエンスストアで、1週間に売れたおにぎりの個数を調べたら、右の表のようになりました。次の問いに答えましょう。

おにぎりの売れた個数

曜日	日	月	火	水	木	金	土
個数(個)	78	35	28	33	40	36	86

① 1週間に売れたおにぎりの個数の合計を求めましょう。  
式

答え ( )

② 1日に平均何個売れたかを求めるには、①で求めた合計の個数を何でわればよいですか。

( )

③ このコンビニエンスストアでは、1日に平均何個のおにぎりが売れたことになりますか。

式

答え ( )

ひとつだけ ぬりましょう。

やさしかった	ふつう	むずかしかった

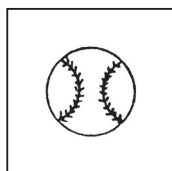


組	番	名前
---	---	----

## 4 平均

1 平均の考えは、<sup>しゅうだん</sup>集団の<sup>せいせき</sup>成績や<sup>きらく</sup>記録などを比べるときに使います。次の問いに答えましょう。

① あきらさんとゆたかさんの組のボール投げの記録です。どちらの組の方が遠くまで投げたといえますか。平均を求めて比べましょう。



組の人の名前	あきら	さぶろう	けんじ	まこと	のぶお
ボール投げの記録	38m	34m	42m	29m	32m

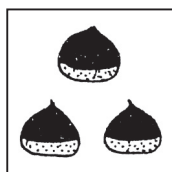
平均	
----	--

組の人の名前	ゆたか	やすお	しんいち	まさゆき
ボール投げの記録	43m	37m	33m	35m

平均	
----	--

答え ( )

② ゆき子さんとさち子さんの組のくり拾いの数です。1人分は、どちらの組の方がたくさん拾ったといえますか。



組の人の名前	ゆき子	ゆかり	くみ子	みち子
拾ったくりの数	32個	25個	28個	29個

平均	
----	--

組の人の名前	さち子	みよ	かず子	みちよ	ゆう子
拾ったくりの数	27個	29個	25個	26個	28個

平均	
----	--

答え ( )

2 右の表は、さとしさんがなわとびで二重とびをとんだ回数を表したものです。

二重とびをとんだ回数

1回あたり平均何回とんだことになりましたか。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
回数 (回)	12	24	31	7	22

式

答え ( )

3 次の数の平均を求めましょう。

① 67 64 69 68 65 66

式

答え ( )

② 5.6 5.5 5.4 5.9

式

答え ( )

ひとつだけ ぬりましょう。

やさしかった	ふつう	むずかしかった



	組	番	名前	
--	---	---	----	--

## 5 倍数と約数 (偶数と奇数)

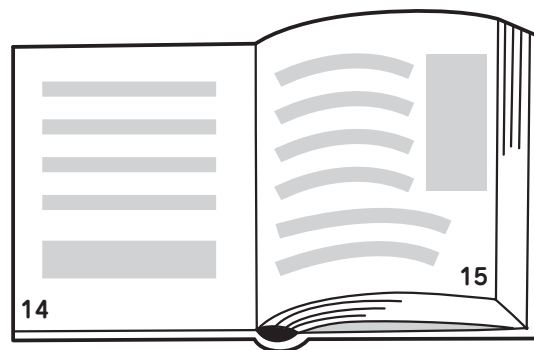
1 次の□にあてはまることばを書きましょう。

① 整数のうち、2でわり切れる数を  といいます。

② 整数のうち、2でわり切れない数を  といいます。

③ 0は  とします。

2 右のページ数は、どんな数になっていますか。



3 次の整数を、偶数と奇数に分けましょう。

(0 4 9 15 23 42 69 100 315 1240 9999)

偶数

奇数

ひとつだけ ぬりましょう。





	組		番		名前				
--	---	--	---	--	----	--	--	--	--

## 5 倍数と約数 (倍数と公倍数)

1 次の倍数を、小さい方から順に8つ書きましょう。

① 2の倍数									
② 5の倍数									
③ 6の倍数									
④ 7の倍数									
⑤ 11の倍数									

2 次のならんだ数は、何の倍数でしょうか。

- ① 3, 6, 9, 12, 15, 18, ...  の倍数
- ② 6, 12, 18, 24, 30, 36, ...  の倍数
- ③ 24, 32, 40, 48, 56, 64, ...  の倍数
- ④ 30, 40, 50, 60, 70, 80, ...  の倍数
- ⑤ 30, 45, 60, 75, 90, 105, ...  の倍数

③のヒント  
24, 32, 40, ...  
何の段の九九に  
出てくるかな



3 次の倍数のテープは、何の倍数を表しているでしょうか。

①		<input type="text"/> の倍数
②		<input type="text"/> の倍数
③		<input type="text"/> の倍数

倍数の見分け方

- 2の倍数 … 一の位が0, 2, 4, 6, 8のとき
- 3の倍数 … 各位の数の和が3の倍数になったとき
- 4の倍数 … 十の位と一の位を見て4でわり切れたとき
- 5の倍数 … 一の位が0か5のとき
- 6の倍数 … 2の倍数で、さらに3の倍数のとき
- 9の倍数 … 各位の数の和が9の倍数になったとき
- 10の倍数 … 一の位が0のとき

ひとつだけ ぬりましょう。

やさしかった	ふつう	むずかしかった



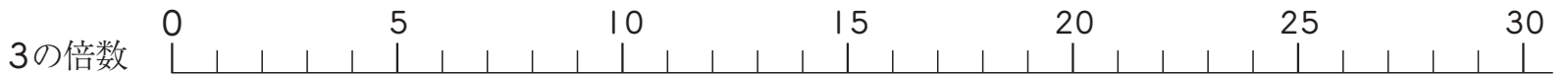
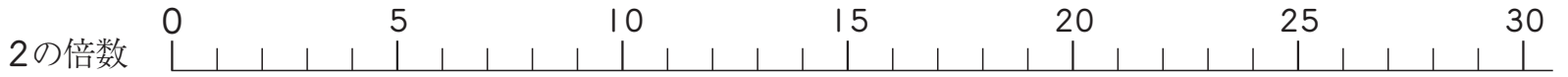


組	番	名前
---	---	----

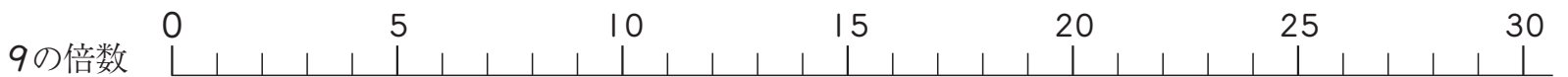
## 5 倍数と約数 (倍数と公倍数)

1 数直線を使って、公倍数を求めましょう。

① (2, 3) →     (小さい順に4つ書く)



② (3, 9) →    (小さい順に3つ書く)



2 次の組の数の公倍数を、小さい方から4つ求めましょう。

① (4, 10) →

② (6, 9) →

③ (7, 5) →

④ (4, 9) →

⑤ (2, 8) →

⑥ (14, 7) →

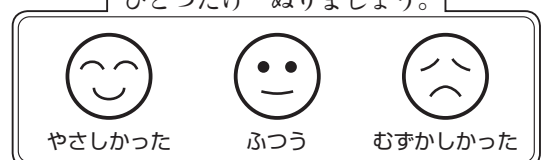
3 次の組の公倍数を小さい方から順に3つ書きましょう。また、最小公倍数を○で囲みましょう。

① ( 2 , 7 , 14 )

② ( 3 , 4 , 6 )

③ ( 2 , 5 , 15 )

ひとつだけ ぬりましょう。





	組		番		名前
--	---	--	---	--	----

## 5 倍数と約数 (約数と公約数)

18をわり切る数を、18の約数といいます。



1 18の約数を全部求めます。□にあてはまる数を書きましょう。  
(その1) 18を1から順にわってみる。

$\begin{array}{r} 18 \\ 1 \overline{)18} \\ \underline{1} \\ 8 \\ \underline{8} \\ 0 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9 \\ 2 \overline{)18} \\ \underline{18} \\ 0 \end{array}$	$\begin{array}{r} 6 \\ 3 \overline{)18} \\ \underline{18} \\ 0 \end{array}$	$\begin{array}{r} 4 \\ 4 \overline{)18} \\ \underline{16} \\ 2 \\ \text{あまり} \end{array}$	$\begin{array}{r} 3 \\ 5 \overline{)18} \\ \underline{15} \\ 3 \end{array}$	$\begin{array}{r} 3 \\ 6 \overline{)18} \\ \underline{18} \\ 0 \end{array}$	$\begin{array}{r} 2 \\ 7 \overline{)18} \\ \underline{14} \\ 4 \end{array}$	$\begin{array}{r} 2 \\ 8 \overline{)18} \\ \underline{16} \\ 2 \end{array}$	$\begin{array}{r} 2 \\ 9 \overline{)18} \\ \underline{18} \\ 0 \end{array}$
$\begin{array}{r} 1 \\ 10 \overline{)18} \\ \underline{10} \\ 8 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1 \\ 11 \overline{)18} \\ \underline{11} \\ 7 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1 \\ 12 \overline{)18} \\ \underline{12} \\ 6 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1 \\ 13 \overline{)18} \\ \underline{13} \\ 5 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1 \\ 14 \overline{)18} \\ \underline{14} \\ 4 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1 \\ 15 \overline{)18} \\ \underline{15} \\ 3 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1 \\ 16 \overline{)18} \\ \underline{16} \\ 2 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1 \\ 17 \overline{)18} \\ \underline{17} \\ 1 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1 \\ 18 \overline{)18} \\ \underline{18} \\ 0 \end{array}$

わり切れる数は、1と2と□と□と□と□です。

(その2) 18枚の折り紙をならべて、長方形や正方形を作ってみる。

1 × 18

2 × □

□ × □

できるのは、1×18と、2×9と、3×6だけだから、約数は

1, 2, □, □, □, 18



2 次の約数を全部求めましょう。

7 ⇒

9 ⇒

15 ⇒

20 ⇒

24 ⇒

36 ⇒

1とその数自身はかならず約数になるよ



ひとつだけ ぬりましょう。

やさしかった	ふつう	むずかしかった

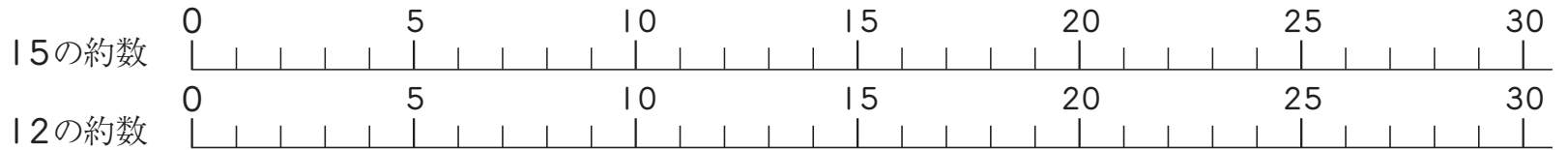


組	番	名前
---	---	----

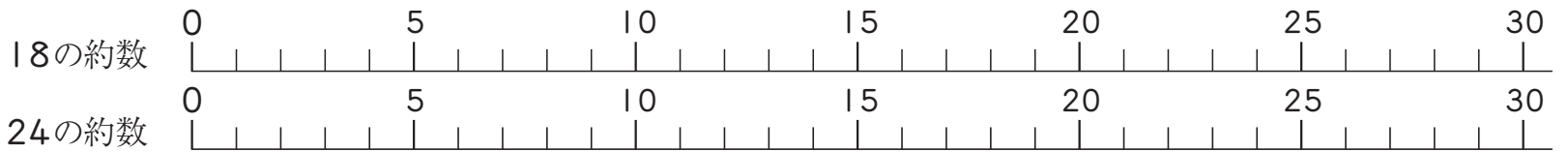
## 5 倍数と約数 (約数と公約数)

1 数直線を使って公約数を求めましょう。

① (15, 12) ⇒



② (18, 24) ⇒



2 次の組の数の公約数を、全部求めましょう。また、に最大公約数をかきましょう。

【例】 (12, 16)

12の約数 ① ② 3, ④ 6, 12

16の約数 ① ② ④ 8, 16

公約数は  1 と  2 と  4



公約数の中で、いちばん大きい公約数を、最大公約数といいます。  
12と16の最大公約数は、4です。

① (8, 4) ⇒

② (12, 18) ⇒

③ (9, 12) ⇒

④ (15, 18) ⇒

⑤ (20, 45) ⇒

⑥ (36, 24) ⇒

⑦ (18, 45) ⇒

⑧ (21, 27) ⇒

⑨ (10, 20) ⇒

⑩ (5, 9) ⇒

ひとつだけ ぬりましょう。

やさしかった	ふつう	むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 6 単位数あたりの大きさ (1) (こみぐあいの比べ方)

1 右の表は、ある部屋にとまっている人数と部屋の広さを表したものです。どの部屋が、いちばんこんでいるといえますか。

人数と部屋の広さ

	松	竹	梅
人数 (人)	7	10	13
広さ (畳)	8	12	16

① 1人あたりの広さで比べましょう。

答え ( )

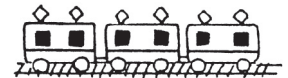
② 1畳あたりの多さで比べましょう。

1畳はたたみ1まい分の広さだよ。



答え ( )

2 次の電車は、1両あたり何人乗っていると考えられるでしょうか。小数第一位を四捨五入して、整数で求めましょう。



	1両目	2両目	3両目	4両目	5両目	6両目
乗っている人数 (人)	84	102	138	174	165	143

式

答え ( )

電車のこみぐあいなどは車両によってちがうので、平均して同じようにこみあっていると考えます。



ひとつだけ ぬりましょう。

やさしかった	ふつう	むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 6 単位数あたりの大きさ (1) (人口のこみぐあい)

1 右の表は、東市、西市、南市の人口と面積を調べたものです。

3つの市の人口と面積

	人口 (人)	面積 (km <sup>2</sup> )
東市	139200	120
西市	146200	215
南市	126000	180

① 3つの市の1km<sup>2</sup>あたりの人口を求めましょう。  
式

東市 ( ) 西市 ( ) 南市 ( )

② 次の□にあてはまることばを書きましょう。

1 km<sup>2</sup>あたりの人数を□といい、国や都道府県などに住んでいる人の

□を表すときに使います。

2 次の都市の人口密度を、小数第一位を四捨五入して、整数で求めましょう。



都市別人口と面積

都市名	人口 (人)	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
エー市	1904254	1121	
ビー市	3671776	437	
シー市	2257888	326	
ディー市	1465816	828	
イー市	2661700	222	

① 人口密度がいちばん高いのはどこですか。

② 3番目に人口密度が高いのはどこですか。

ひとつだけ ぬりましょう。





組	番	名前
---	---	----

## 6 単位量あたりの大きさ (1) (いろいろな問題)

- 1 480km走るのに40Lのガソリンを使う自動車は、25Lでは何km走ることができるでしょうか。まず、1Lで何km走るか、単位量あたりの大きさをわり算で求めてから

$$480 \div 40 = \square$$

25L分の道のりをかけ算で求める。

答え (  $\square \times 25 = \square$  )

	480
	40
	?
	25

- 2 20m<sup>2</sup>から50kg採れるなし園では、70m<sup>2</sup>では何kg採れますか。

式

答え ( )

	50
	20
	?
	70

- 3 7両に1260人乗っているこみぐあいと同じこみぐあいで3両増やすと、あと何人乗れますか。

式

答え ( )

	1260
	7
	?
	3

- 4 330km走るのに30Lのガソリンを使う自動車があります。この自動車が198km走るには、何Lのガソリンを使いますか。

まず、1Lあたりの道のり(単位量あたりの大きさ)をわり算で求めてから

$$330 \div 30 = \square$$

198km走るのにいるガソリンの量をわり算で求める。

$$198 \div \square = \square$$

答え ( )

	330
	30
	198
	?

- 5 みのるさんは、50分で本を75ページ読みました。同じようにしてあと60ページ読むには何分かかりますか。

式

答え ( )

	75
	50
	60
	?

- 6 15個で240円のはちまき、320円で何個買えますか。

式

答え ( )

	240
	15
	320
	?

ひとつだけ ぬりましょう。





	組	番	名前	
--	---	---	----	--

## 6 単位数あたりの大きさ (1)

1 150m<sup>2</sup>の花だんにチューリップが3750本さいています。80m<sup>2</sup>の花だんにカーネーションが2400本さいています。どちらの花だんがこんでいますか。

式

答え ( )

2 30Lのガソリンで280km走る赤い自動車と、50Lのガソリンで500km走る白い自動車とでは、ガソリンの使用量のわりに走る道のりが長いのは、どちらの自動車ですか。

式

答え ( )

3 広さ9m<sup>2</sup>の2年1組の学級園からは110kgのいもが採れました。広さ8m<sup>2</sup>の2年2組の学級園からは95kgのいもが採れました。  
それぞれ1m<sup>2</sup>あたり何kgのいもが採れたことになりますか。小数第二位を四捨五入して、小数第1位まで求めましょう。

式

答え (1組 )

(2組 )

4 重さ360gで長さ8mのはり金があります。  
1mあたりの重さを求めましょう。

式

答え ( )

5 右の表を見て、A、Bの2つの市の人口密度を、  
小数第二位を四捨五入して、小数第一位まで求めましょう。

式

市	人口 (万人)	面積 (km <sup>2</sup> )
A	23	240
B	62	600

答え (A )

(B )

ひとつだけ ぬりましょう。





組	番	名前
---	---	----

## 6 単位数あたりの大きさ (1)

1 1組と2組の学級園に花のなえを植えました。  
どちらの学級園がこんでいるでしょうか。

式

	面積 (m <sup>2</sup> )	なえ (本)
1組	25	350
2組	20	300

答え ( )

2 A市の人口は、およそ85600人で、面積はおよそ35km<sup>2</sup>です。  
A市の人口密度を、四捨五入して上から2けたのがい数で求めましょう。

式

答え ( )

3 あるスーパーマーケットでは、右のように  
3種類のチーズを売っています。  
次の問いに答えましょう。

① チーズ1個あたりの値段がいちばん安いのは、  
ア、イ、ウのどれですか。

式

1パックの個数	値段 (円)	1個の重さ (g)
ア 4個入り	148	50
イ 5個入り	190	40
ウ 6個入り	216	45

答え ( )

② チーズの重さと値段の関係で考えると、1gあたりの値段がもっとも安いのは、ア、イ、ウの  
どれですか。

式

答え ( )

ひとつだけ ぬりましょう。



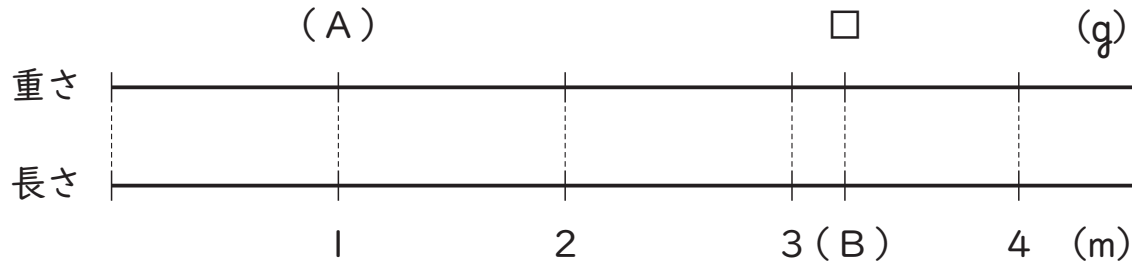




	組	番	名前
--	---	---	----

## 7 小数のかけ算 (整数×小数の計算)

1 1mあたりの重さが300gのパイプがあります。3.2mでは何gでしょうか。



① 上の図を見て、AとBに入る数を( )を答えましょう。

A( ) B( )

② □を求める式を書きましょう。

③ 教科書67ページのひろとさんとななみさんの考え方のどちらかの考え方を選んで、計算のしかたを書き、答えを求めましょう。

選んだのは、さんの考え

計算のしかた (絵や図をかきましょう。)

答え ( )

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



	組		番		名前
--	---	--	---	--	----

## 7 小数のかけ算 (整数×小数の計算)

1 積の小数点をつけましょう。

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \quad 2 \\ \times 3.4 \\ \hline 68 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \quad 6 \\ \times 7.2 \\ \hline 432 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \quad 6.5 \\ \times 2 \\ \hline 130 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{4} \quad 3.5 \\ \times 4 \\ \hline 140 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{5} \quad 40 \\ \times 4.3 \\ \hline 120 \\ 160 \\ \hline 1720 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{6} \quad 25 \\ \times 1.2 \\ \hline 50 \\ 25 \\ \hline 300 \end{array}$$

2 筆算をしましょう。

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \quad 40 \\ \times 2.6 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \quad 40 \\ \times 6.2 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \quad 34 \\ \times 5.3 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{4} \quad 45 \\ \times 1.5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{5} \quad 34 \\ \times 2.5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{6} \quad 4 \\ \times 2.2 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{7} \quad 2 \\ \times 4.2 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{8} \quad 3 \\ \times 1.3 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{9} \quad 8 \\ \times 1.1 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{10} \quad 4 \\ \times 1.4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{11} \quad 2 \\ \times 3.8 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{12} \quad 3 \\ \times 7.4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{13} \quad 4 \\ \times 2.7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{14} \quad 5 \\ \times 3.2 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{15} \quad 8 \\ \times 5.5 \\ \hline \end{array}$$

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



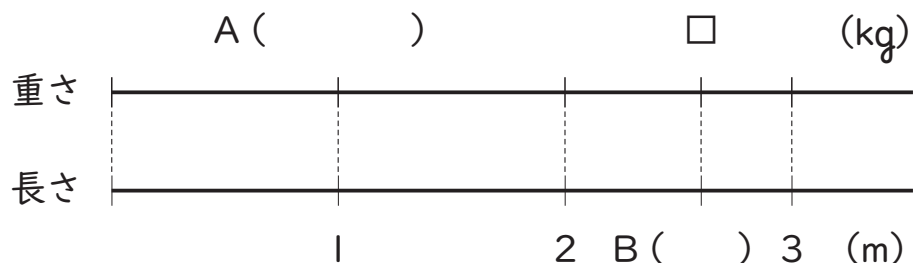
むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 7 小数のかけ算 (小数×小数の計算)

1 1 mあたりの重さが3.4 kgの鉄のぼうがあります。2.6 mでは何kgでしょうか。



① 図を見て、AとBに入る数を(       )の中に書き入れましょう。

② □を求める式を書き、答えを求めましょう。

式

答え

2 積の小数点をつけましょう。

①	3.4	②	3.2	③	6.3	④	3.6	⑤	4.5	⑥	4.0
	$\times 5.3$		$\times 5.5$		$\times 9.7$		$\times 8.4$		$\times 1.8$		$\times 2.6$
	1 0 2		1 6 0		4 4 1		1 4 4		3 6 0		2 4 0
	1 7 0		1 6 0		5 6 7		2 8 8		4 5		8 0
	<u>1 8 0 2</u>		<u>1 7 6 0</u>		<u>6 1 1 1</u>		<u>3 0 2 4</u>		<u>8 1 0</u>		<u>1 0 4 0</u>

3 筆算をしましょう。

①	②	③	④
3.4	4.7	5.6	8.5
$\times 2.2$	$\times 3.2$	$\times 6.7$	$\times 4.4$

4 次の計算を筆算でしましょう。

① $1.1 \times 1.1$	② $9.6 \times 4.2$
--------------------	--------------------

ひとつだけぬりましょう。





組	番	名前
---	---	----

## 7 小数のかけ算 (計算れんしゅう)

### 1 筆算をしましょう。

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \quad 70 \\ \times 2.3 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \quad 80 \\ \times 3.5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \quad 8 \\ \times 2.8 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{4} \quad 6 \\ \times 0.7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{5} \quad 22 \\ \times 4.4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{6} \quad 12 \\ \times 2.4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{7} \quad 25 \\ \times 4.7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{8} \quad 2.3 \\ \times 1.2 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{9} \quad 5.6 \\ \times 5.8 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{10} \quad 7.4 \\ \times 7.7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{11} \quad 3.5 \\ \times 7.4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{12} \quad 7.5 \\ \times 8.4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{13} \quad 2.5 \\ \times 4.4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{14} \quad 0.7 \\ \times 1.3 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{15} \quad 0.4 \\ \times 2.5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{16} \quad 4.23 \\ \times 3.4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{17} \quad 2.28 \\ \times 7.5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{18} \quad 3.8 \\ \times 0.7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{19} \quad 0.7 \\ \times 0.7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{20} \quad 0.6 \\ \times 0.5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{21} \quad 0.15 \\ \times 0.8 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{22} \quad 0.32 \\ \times 0.5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{23} \quad 0.04 \\ \times 0.6 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{24} \quad 0.05 \\ \times 0.2 \\ \hline \end{array}$$

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 7 小数のかけ算

1 たて3.6cm, 横4.1cmの長方形の面積は何cm<sup>2</sup>ですか。

式

答え ( )

2 たて1.88m, 横0.8mのまどガラスの面積は何m<sup>2</sup>でしょうか。

式

答え ( )

3 1mあたり0.4kgのはり金があります。このとき、次の問いに答えましょう。

① このはり金が1.6mあるとき、重さは何kgになりますか。

式

答え ( )

② このはり金が0.7mあるとき、重さは何kgになりますか。

式

答え ( )

4 次の計算で、積が2.7よりも大きくなるのはどれですか。

①  $2.7 \times 2.7$

②  $2.7 \times 0.8$

③  $2.7 \times 1$

④  $2.7 \times 0.99$

5 次の計算で、積が0.9よりも大きくなるものを全部選びましょう。

①  $0.9 \times 1.3$

②  $0.9 \times 0.15$

③  $0.9 \times 4$

④  $0.9 \times 0.98$

⑤  $0.9 \times 2.7$

⑥  $0.9 \times 0.6$

⑦  $0.9 \times 2.1$

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 7 小数のかけ算 (計算のきまり)

1 計算のきまりを使って, □にあてはまる数を書き入れましょう。

①  $5 \times 4.6 = 4.6 \times \square$

②  $(6.2 \times 2.5) \times 4 = 6.2 \times (\square \times \square)$

③  $2.5 \times 7 = (2 + \square) \times 7 = 2 \times \square + \square \times 7$

④  $3.9 \times 9 = (4 - \square) \times 9 = 4 \times \square - \square \times 9$

2 次のかけ算を使って, ①~③をくふうして計算しましょう。

$0.5 \times 2 = 1$      $0.25 \times 4 = 1$      $1.25 \times 8 = 10$

①  $7.2 \times 4 \times 0.25 =$

②  $5.6 \times 8 \times 0.125 =$

③  $0.5 \times 8 \times 53 =$

3 整数の計算のきまりが, 小数でも使えるか確かめました。きまりと小数の計算を線で結びましょう。

1. かけ算では3つの数をかけるとき, かける順序を変えても積は変わりません。

•  $5.8 \times 4 = 5 \times 4 + 0.8 \times 4$   
= 20 + 3.2

2. かけ算ではかけられる数を2つに分けて計算し, 合わせても積は変わりません。

•  $4.5 \times 3.6 \times 0.2 = 3.6 \times (4.5 \times 0.2)$   
=  $3.6 \times 0.9$

3. かけ算ではかけられる数とかける数を入れかえても, 積は変わりません。

•  $4.4 \times 7.8 = 7.8 \times 4.4$

4. かけ算ではかける数を2つに分けて計算し, 合わせても積は変わりません。

•  $3.3 \times 6.8 = 3.3 \times 6 + 3.3 \times 0.8$   
= 19.8 + 2.64

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 7 小数のかけ算

1 計算のきまりを使って、□にあてはまる数を書き入れ、計算しましょう。

①  $0.4 \times 12.5 = 12.5 \times \square = \square$

②  $(15.9 \times 0.4) \times 2.5 = 15.9 \times (\square \times \square) = \square$

③  $12.4 \times 3.5 + 7.6 \times 3.5 = (\square + \square) \times 3.5 = \square$

④  $19.8 \times 5 = (20 - \square) \times 5 = 20 \times \square - \square \times 5 = \square$

2 筆算をしましょう。

① 
$$\begin{array}{r} 4.17 \\ \times 4.3 \\ \hline \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 6.25 \\ \times 2.7 \\ \hline \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 2.25 \\ \times 2.4 \\ \hline \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 5.75 \\ \times 4.4 \\ \hline \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} 9.07 \\ \times 0.9 \\ \hline \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} 0.06 \\ \times 0.5 \\ \hline \end{array}$$

⑦ 
$$\begin{array}{r} 6.05 \\ \times 0.8 \\ \hline \end{array}$$

⑧ 
$$\begin{array}{r} 9.87 \\ \times 6.5 \\ \hline \end{array}$$

3 計算のきまりを使って、くふうして計算しましょう。

①  $2.9 \times 13.2$

②  $20.4 \times 0.25$

③  $0.5 \times 0.98$

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



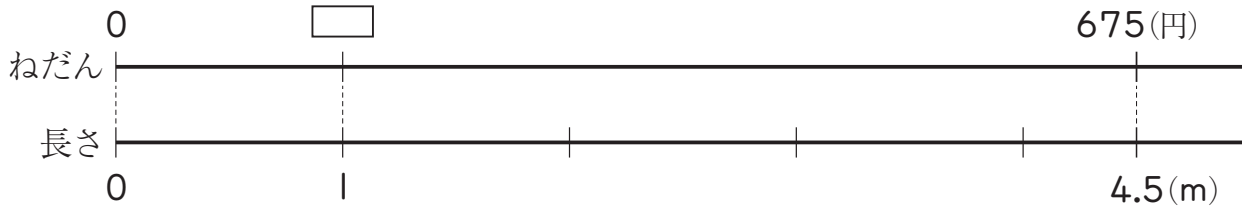
むずかしかった



	組	番	名前	
--	---	---	----	--

## 8 小数のわり算 (整数÷小数の計算)

1 リボン4.5mの値段が675円でした。このリボン1mの値段は何円ですか。



① このリボン1mの値段を求める式を書きましょう。

② 1mの値段を次のように考えました。□にあてはまる数やことばを書きましょう。

㊦ 4.5mは0.1mが□個分です。0.1mの値段は675÷□で求められます。

0.1mの10倍が1mだから、1mの値段は、675÷□×□で、□円になります。

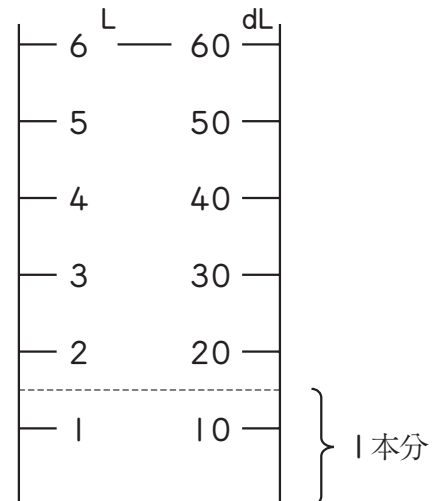
㊧ わり算では、わられる数と□に同じ数をかけても商は等しいので、

$675 \div 4.5 = 6750 \div \square = \square$  になります。だから、1mの値段は□円になります。

2 6Lのジュースを1.5Lずつボトルに分けると、何本のボトルができますか。

① 式を書きましょう。

② 図で1.5Lずつの線を入れて考えました。何本分になりますか。



③ 筆算で考えました。□にあてはまる数を書きましょう。

$$\begin{array}{r}
 1.5 \overline{)6} \Rightarrow 15 \overline{)60} \text{ なら計算できる} \Rightarrow 15 \overline{)60} \leftarrow \text{商} \\
 \begin{array}{r}
 \downarrow \downarrow \quad \uparrow \uparrow \\
 15\text{dL} \quad 60\text{dL} \quad 1.5 \times 10 \quad 6 \times 10
 \end{array}
 \end{array}$$

3 小数点を移動して筆算の続きをしましょう。

①  $1.4 \overline{)7} \Rightarrow 14 \overline{)70}$

②  $1.6 \overline{)8.0}$

③  $4.8 \overline{)24.}$

④  $2.5 \overline{)15.}$

ひとつだけ ぬりましょう。







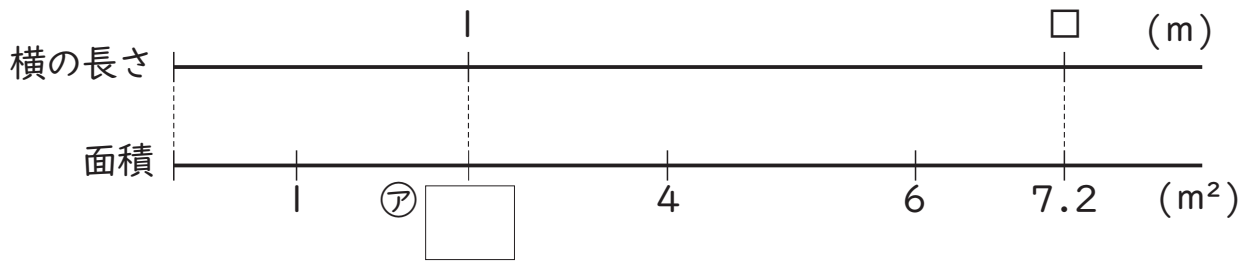
	組	番	名前	
--	---	---	----	--

## 8 小数のわり算 (小数÷小数の計算)

1 たてが2.4mの畑を7.2m<sup>2</sup>だけかりて、花の種をまきました。横の長さは何mでしょうか。

① 式を書きましょう。

② 次の図で、㊦の□にあてはまる数を書きましょう。



③ わり算のきまりを④ 筆算をもつて、答えを求めましょう。とき、□にあてはまる数を書きましょう。

$$7.2 \div 2.4 = \text{㊦}$$

$$2.4 \overline{) 7.2}$$

$$\downarrow \times \text{㊧}$$

$$\downarrow \times \text{㊨}$$

$$72 \div 24 = \text{㊩}$$

答え  m

2 小数点の移動に気をつけて計算しましょう。

①  $1.2 \overline{) 9.6}$

②  $2.8 \overline{) 5.6}$

③  $3.7 \overline{) 7.4}$

④  $1.5 \overline{) 7.5}$

3 商がわられる数より大きくなる計算だけ○で囲みましょう。筆算しないで予想しましょう。

①  $3.5 \div 4.5$

②  $8 \div 0.2$

③  $34.4 \div 0.4$

④  $4.2 \div 0.5$



組	番	名前
---	---	----

## 8 小数のわり算

—わり進む—

1 筆算の続きをしましょう。

				3	.	
4	.	2	)	1	3	.65
				1	2	6
				1	0	5

2 わり切れるまで計算をしましょう。

①  $3.5 \overline{) 8.89}$

②  $7.6 \overline{) 1.9}$

③  $0.4 \overline{) 10.5}$

④  $2.5 \overline{) 3.4}$

⑤  $0.4 \overline{) 1.3}$

⑥  $0.4 \overline{) 0.5}$

⑦  $24 \overline{) 13.2}$

⑧  $8 \overline{) 7}$

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 8 小数のわり算 (小数÷小数の計算)

1 筆算をしましょう。

①  $0.5 \overline{)6.2}$

②  $0.6 \overline{)3.9}$

③  $0.7 \overline{)2.8}$

④  $0.6 \overline{)0.9}$

⑤  $2.6 \overline{)6.5}$

⑥  $3.5 \overline{)8.4}$

⑦  $2.5 \overline{)4.5}$

⑧  $1.8 \overline{)4.5}$

⑨  $9.6 \overline{)4.8}$

⑩  $2.5 \overline{)2}$

⑪  $9.4 \overline{)4.7}$

⑫  $5.5 \overline{)4.4}$

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 8 小数のわり算 (小数÷小数の計算)

1 次の計算を筆算でしましょう。

①  $2.87 \div 2.05$

②  $9.92 \div 1.55$

③  $5.29 \div 1.15$

④  $3.51 \div 0.45$

⑤  $2.75 \div 1.25$

⑥  $6.75 \div 3.75$

⑦  $0.91 \div 0.35$

⑧  $4.76 \div 0.85$

⑨  $3.51 \div 0.45$

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



	組	番	名前	
--	---	---	----	--

## 8 小数のわり算 (商の四捨五入<sup>ししゃごにゅう</sup>, あまりのあるわり算)

1 長さ3.5mのすぎの柱の重さは20.6kgありました。この柱1m分の重さは何kgでしょうか。わり進めて商を、小数第二位を四捨五入して、小数第一位までのがい数で求めましょう。

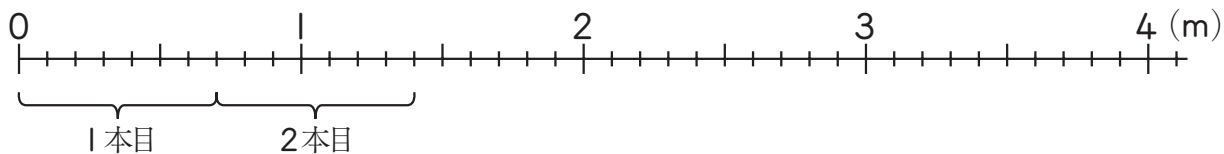
式

答え (                    )

2 同じように小数第一位までのがい数で商を求めましょう。

- ①  $7 \div 1.7$
- ②  $3.8 \div 1.2$
- ③  $0.8 \div 5.6$

3 3.7mのひもを1本0.7mずつ切り取ると何本取れて、何m残りますか。



式

答え (                    )

4 商は整数で求め、あまりも出しましょう。また、確かめ<sup>たし</sup>もしましょう。

- ①  $4.5 \overline{)26.3}$
- ②  $0.7 \overline{)4.5}$
- ③  $2.7 \overline{)6}$
- ④  $4.3 \overline{)13}$
- ⑤  $1.2 \overline{)3.8}$

ひとつだけ ぬりましょう。

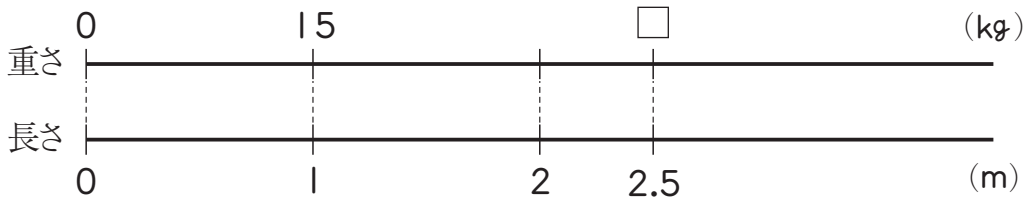
やさしかった	ふつう	むずかしかった



	組		番		名前
--	---	--	---	--	----

## 8 小数のわり算 (図にかいて考えよう)

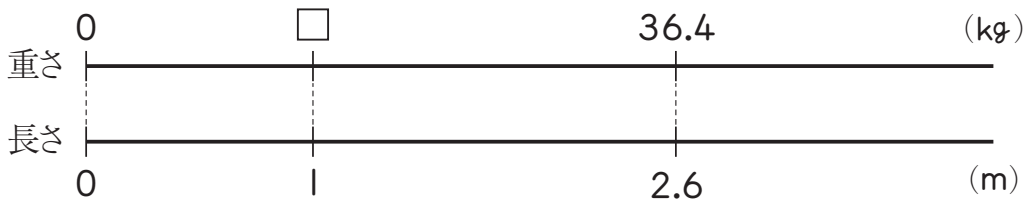
1 1mの重さが15kgのパイプがあります。このパイプ2.5mの重さは何kgでしょうか。



式

答え ( )

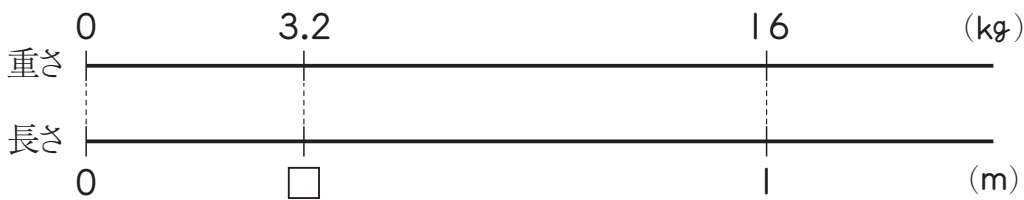
2 2.6mの重さが36.4kgのパイプがあります。このパイプ1mの重さは何kgでしょうか。



式

答え ( )

3 1mの重さが16kgのパイプがあります。このパイプ3.2kgの長さは何mですか。



式

答え ( )

ひとつだけ ぬりましょう。





組	番	名前
---	---	----

## 8 小数のわり算

1 筆算をしましょう。

①  $1.5 \overline{)6}$

②  $2.8 \overline{)98}$

③  $3.2 \overline{)80}$

④  $4.5 \overline{)126}$

⑤  $2.7 \overline{)8.1}$

⑥  $1.8 \overline{)7.2}$

⑦  $2.1 \overline{)4.62}$

⑧  $3.6 \overline{)9.36}$

2 わり進めるしかたで計算をしましょう。

①  $1.5 \overline{)5.4}$

②  $5.2 \overline{)18.2}$

③  $4.6 \overline{)2.3}$

④  $9.5 \overline{)7.6}$

⑤  $0.5 \overline{)10.2}$

⑥  $0.8 \overline{)19.6}$

⑦  $0.5 \overline{)0.8}$

⑧  $0.4 \overline{)0.3}$

3 商を整数で求め、あまりも出しましょう。

①  $12.6 \div 3.6$

②  $7.7 \div 0.8$

③  $25 \div 0.9$

(            )

(            )

(            )

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 倍の計算～小数倍～

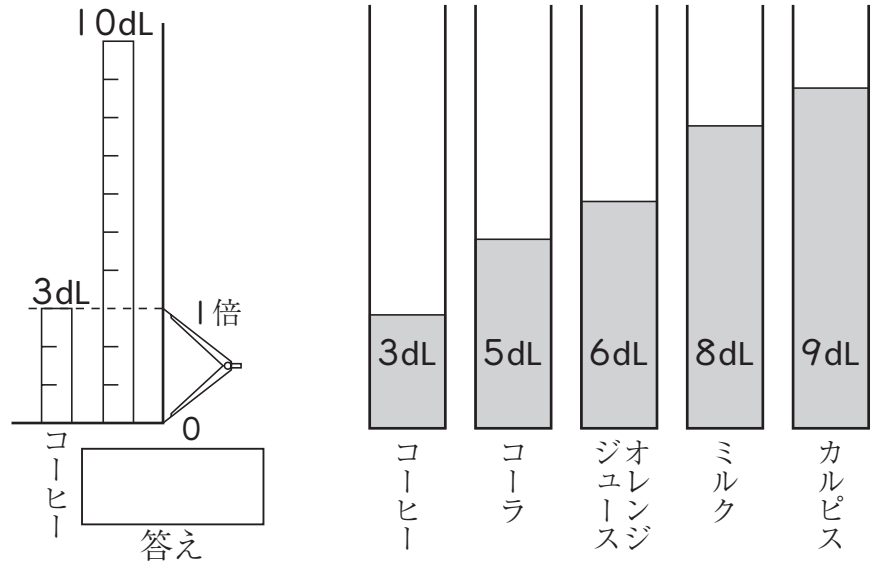
1 ジュースやコーヒー，ミルクなどが、右のようにならんでいます。□にあてはまる数やことばを書きましょう。

① コーヒーの3倍のかさがある飲み物は、どれでしょうか。

●コーヒーの3dLを1倍分としてコンパスにとり、そのコンパスで3倍をとると目もりは

□ dLとなる。

●計算では  $3\text{dL} \times 3 = \square\text{dL}$

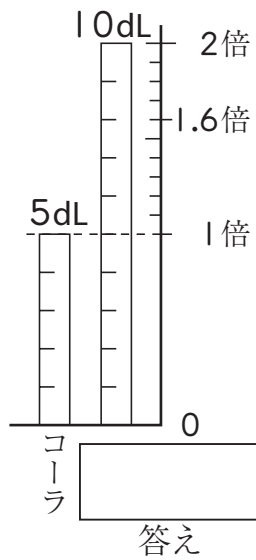


② コーラの1.6倍のかさがある飲み物は、どれでしょうか。

●コーラの5dLを1倍分としてコンパスにとり、1倍と2倍をメモする。その間を10等分して、0.1倍の目もりを作り、1.6倍を決めて目もりを読めば、□ dLとなっている。

●計算では

$5\text{dL} \times 1.6 = \square\text{dL}$

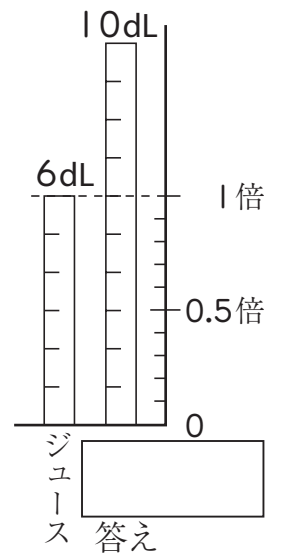


③ オレンジジュースの0.5倍のかさがある飲み物は、どれでしょうか。

●オレンジジュースの6dLを1倍分として、0.5倍は1倍より小さいから、1倍分を10等分して0.1倍の目もりを作り、その0.5倍の目もりを見ると□ dLとなっている。

●計算では

$6\text{dL} \times 0.5 = \square\text{dL}$



④ コーヒー 3dLのかさの2倍の飲み物は、□ dLになるから、□ である。

⑤ コーラ 5dLのかさの1.8倍の飲み物は、□ dLになるから、□ である。

⑥ コーラ 5dLのかさの0.6倍の飲み物は、□ dLになるから、□ である。

2 □にあてはまる数を求めましょう。

① 8mは4mの□ 倍です。

② 8Lは10Lの□ 倍です。

③ 10mは4mの□ 倍です。

④ 8kgの3倍は□ kgです。

⑤ 2Lの2.5倍は□ Lです。

⑥ 5kgの0.7倍は□ kgです。

ひとつだけ ぬりましょう。







組	番	名前
---	---	----

ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった

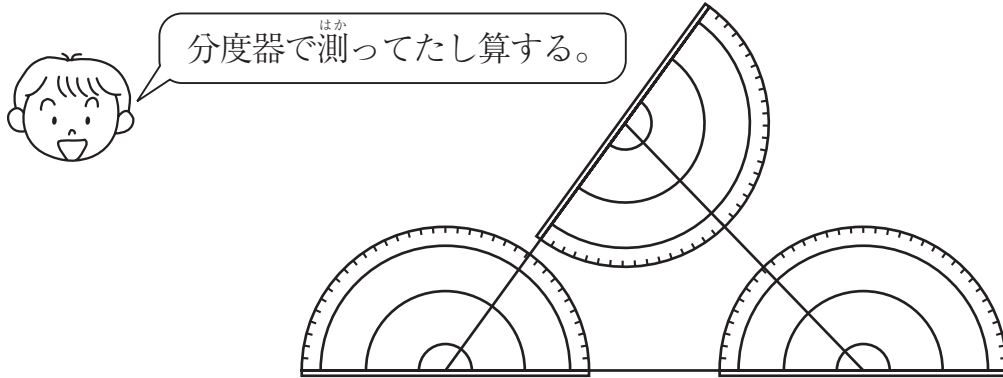


ふつう

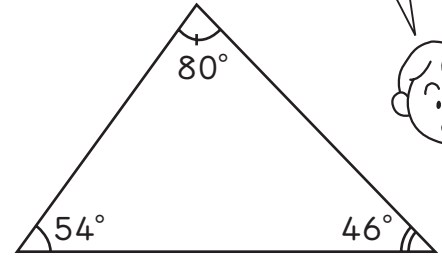


むずかしかった

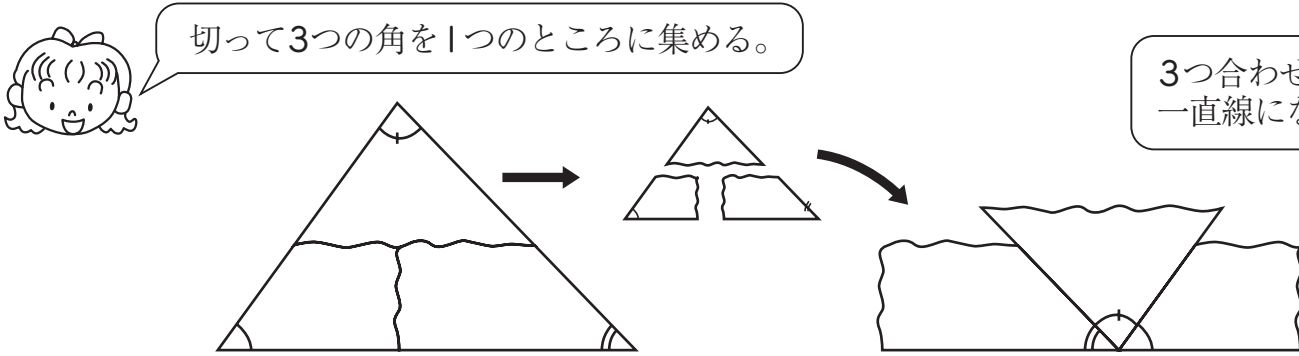
## 9 図形の角 (三角形の角の大きさの和)



3つたすと180°になるよ。

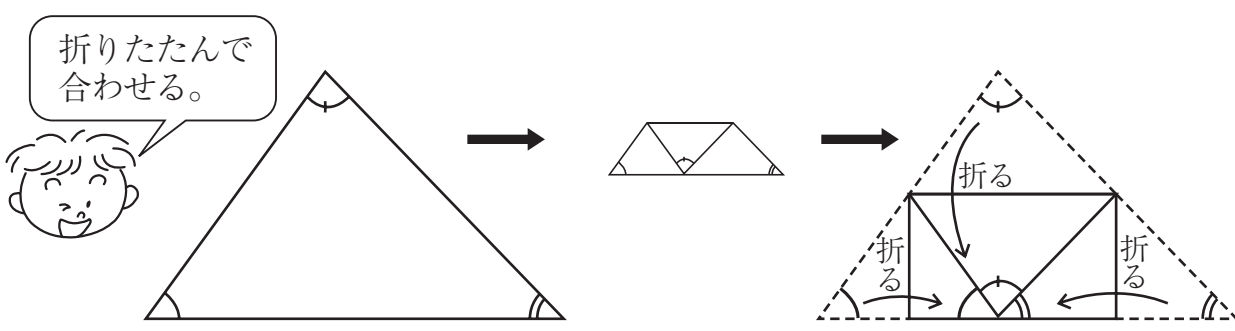


$$54^\circ + 46^\circ + 80^\circ = 180^\circ$$



3つ合わせると一直線になるね。

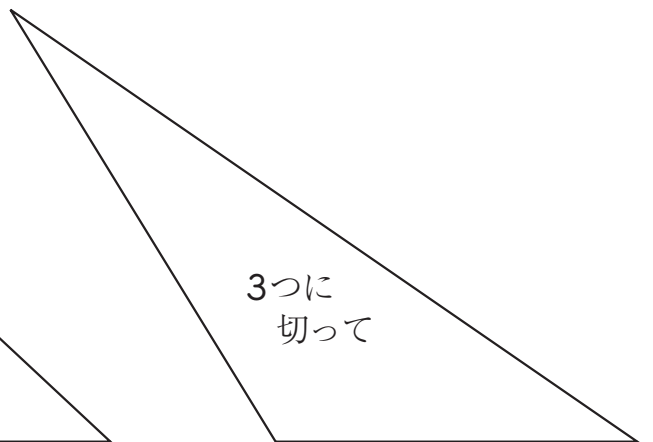
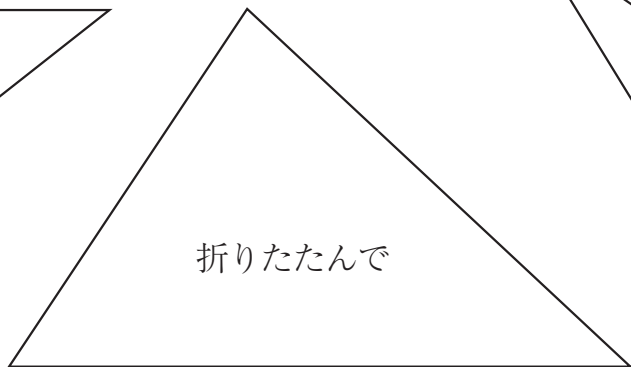
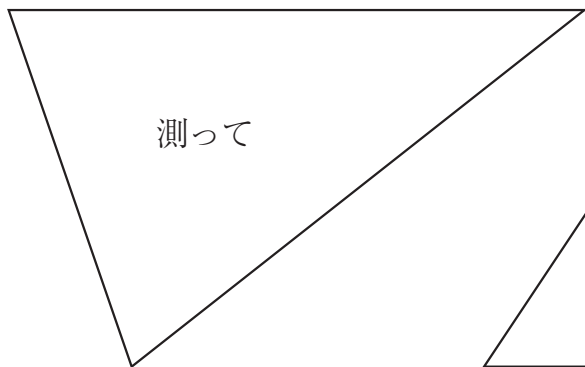
合計  °



一直線になるね。

合計  °

キ リ ト リ



どんな三角形でも 上のようになるか確かめよう。



組	番	名前
---	---	----

## 9 図形の角 (四角形の角, 多角形の角の大きさの和)



こんどは四角形の角の和です。  
4つの角の大きさをたすと何度になるのかな？



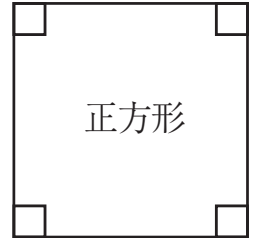
かんたんです。  
長方形や正方形で  
考えたら…,



長方形



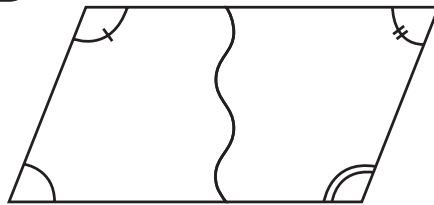
どちらも4つの  
角は直角だから  
 $90^\circ \times 4 = 360^\circ$



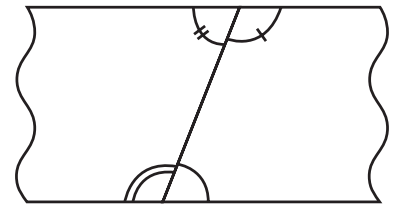
正方形



平行四辺形の場合は？



2つに切って入れかえると,



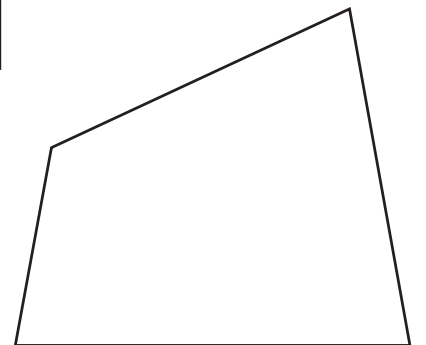
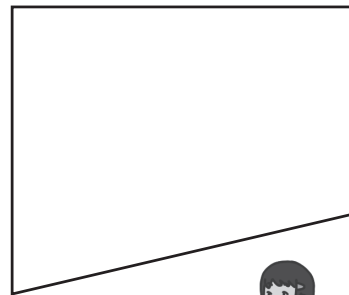
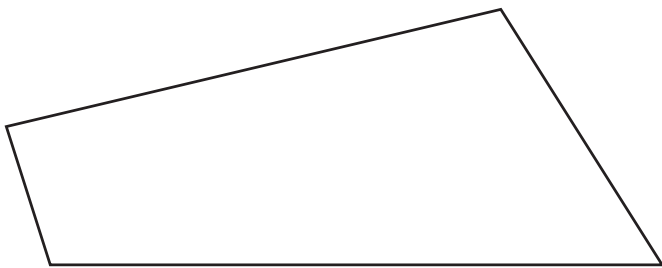
合計  °

4つの角が集まって  
 $180^\circ$ が上と下にできる。



下のような四角形でも  
 $360^\circ$ になるかな？

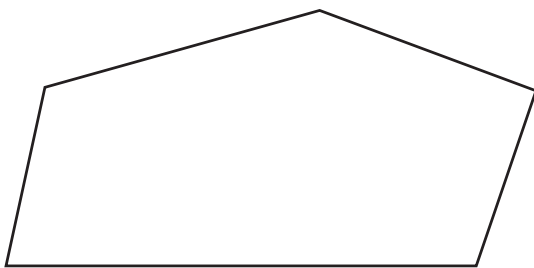
- 分度器で測ったり,<sup>はか</sup>
- 4つの角を切って1つの所にまとめたりしましょう。



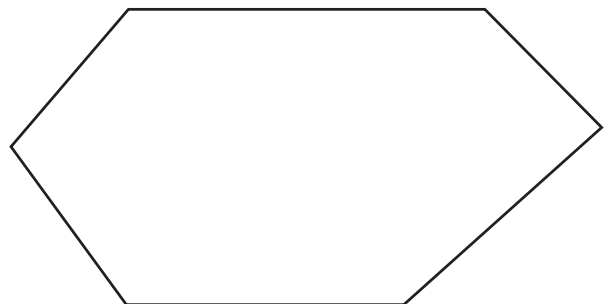
<sup>たいかくせん</sup>  
対角線を1本引くと  
三角形がいくつできるかな？



五角形や六角形は  
三角形に分けてみよう。



五角形の5つの角の大きさの和は  °



六角形の6つの角の大きさの和は  °

ひとつだけ ぬりましょう。

やさしかった	ふつう	むずかしかった

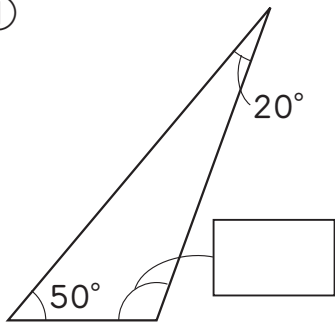


組	番	名前
---	---	----

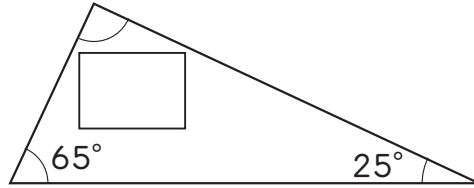
## 9 図形の角

1 □にあてはまる角の大きさを，計算で求めましょう。

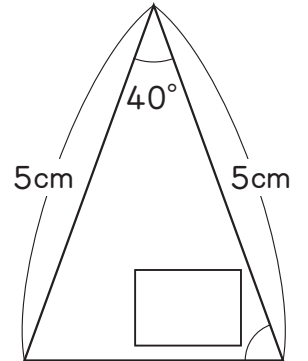
①



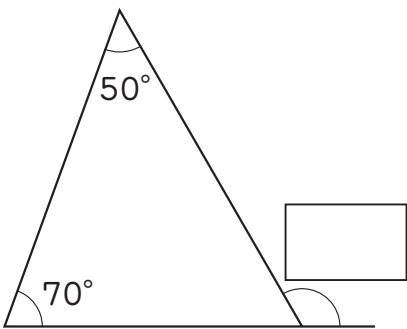
②



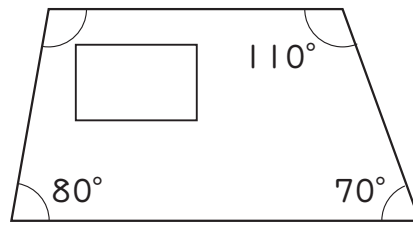
③



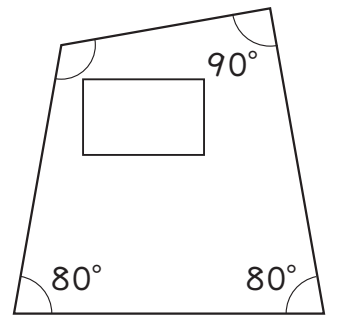
④



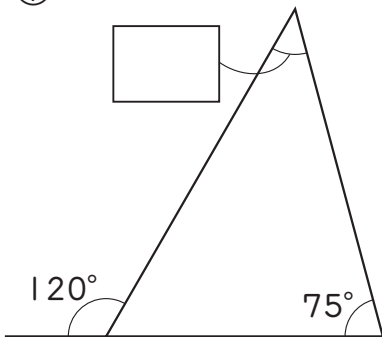
⑤



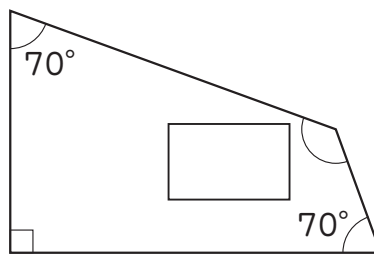
⑥



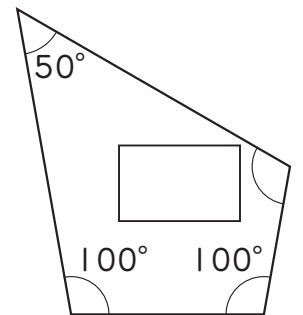
⑦



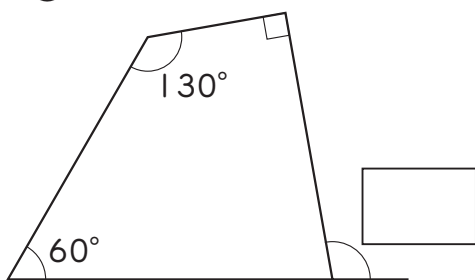
⑧



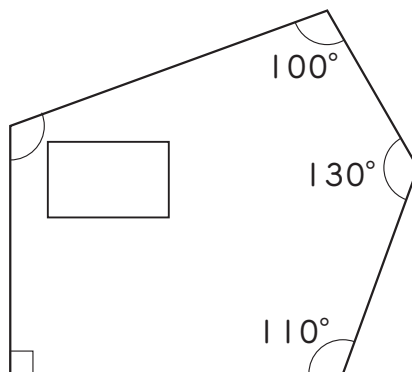
⑨



⑩



⑪



ひとつだけ ぬりましょう。



やさしかった



ふつう



むずかしかった



組	番	名前
---	---	----

## 10 単位数あたりの大きさ (2)

■ 速さを求める公式を書きましょう。

速さ =

1 自転車で20分間走り続けて、5km進みました。この自転車は分速何mで走ったことになるでしょうか。

式

答え (                    )

2 60kmを40分で走る車があります。速さは秒速何mですか。

式

答え (                    )

3 秒速5mで走る人がいます。この人の速さは分速何mでしょうか。

式

答え (                    )

4 時速36kmで走っている車があります。この車の分速と秒速を求めましょう。

★分速

式

★秒速

式

答え (                    )

答え (                    )

ひとつだけ ぬりましょう。





	組	番	名前
--	---	---	----

## 10 単位量あたりの大きさ (2)

■ 道のりや時間を求める公式を書きましょう。

道のり =

時間 =

1 車が時速75kmで高速道路を走っています。このまま走れば、1.5時間後には何km走ることになるでしょうか。

式

答え (                    )

2 チーターは秒速20mで走るそうです。このまま1分間走り続けたら何m走ることになるでしょうか。

式

答え (                    )

3 分速60mで歩いている人がいます。このままの速さで2.7kmの道のりを歩くと、何分かかるでしょうか。

式

答え (                    )

4 高速道路を走っていたら、右のような看板が出てきました。  
車のスピードを見ると時速80kmでした。時刻は午前8時ちょうどでした。  
このままの速さで走るとしたら、名古屋に着くのは  
何時ごろになるでしょうか。



式

答え (                    )

ひとつだけ ぬりましょう。

		
やさしかった	ふつう	むずかしかった